

どうさ 匝瑳議会だより

発行／匝瑳市議会
編集／匝瑳市議会報編集委員会
〒289-2198 匝瑳市八日市場八793番地2
TEL 0479(73)0099 FAX 0479(73)0789
ホームページ <http://www.city.sosa.lg.jp/>



匝瑳市小学校 体育大会



(5月15日に東総運動場で開催された匝瑳市小学校体育大会)



今定例会で可決した発議のうち、次の意見書を関係大臣に送付しました。

障害者の福祉・医療サービス利用料の「応益（定率）負担」を見直すよう求める意見書

「障害者自立支援法」が施行され、これまで、前年度の所得に応じて負担する応能負担だった利用料の負担が、応益負担（定率負担）が決めた事業の報酬単価×利用したサービス料×○・の負担金額を決定する方針に変わり、原則一割負担となりました。

これまで支援費制度でホームヘルプサービスを受けていた障害者の九十%以上が低所得者であり、たとえ上限があ

可決した議員発議

平成十九年三月定例会は三月一日から十六日までの十五日間の会期で開かれました。初日に継続審査となっていた「障害者の福祉・医療サービスの利用に対する『定率（応益）負担』の中止を求める請願書」を不採択、「障害者の福祉・医療サービス利用料の『応益（定率）負担』を見直すよう国へ意見書の提出を求める陳情書」を採択、その後、市長から新年度の重点施策の方針が表明され、総額で二百十億千六百四十四万円余りの平成十九年度各会計予算など二十八議案が提案されました。

六日・七日には上程議案に対する大綱質疑が活発に行われ、その後、総務・文教福祉・行木勲（平成十九年三月十六日選出）

3月定例会

産業建設の各常任委員会に議案の付託がなされました。
八日・九日には各常任委員会が開かれ、十三日・十四日には九名の議員による一般質問が行われました。

最終日の十六日には、付託議案に対する各常任委員会委員長の審査報告があり、質疑、討論の後、二十八議案を可決、市長から追加提議された「匝瑳市教育委員会委員の任命について」に同意、統一して、千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙の後、議員からの発議案三件を可決しました。

●千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員 行木勲（平成十九年三月十六日選出）

**平成19年度一般会計予算など議案29議案を可決
予算総額は210億1,644万円余り**

施設に通所・入所している障害者は、利用料の負担のかか消費（食材費のほか人件費も含まれる）などの実費を支払うこととなり、一食六百円以上という大きな負担となつています。

また、障害者関連各施設・事業者に「今までと同じ福祉サービスが提供できるのか見通しが立たない」など不安の声が広がっています。つきましては、障害者が安心して、福祉・医療サービスを利用できるよう左記の事項を強く要請します。

一、「障害者自立支援法」に基づく福祉・医療サービス利用料の「応益（定率）負担」を見直すこと。